

留萌地域情報受信フリーペーパー

るもいfan

天塩町 | 遠別町 | 初山別村 | 羽幌町 | 苫前町 | 小平町 | 留萌市 | 増毛町

VOL. 24

2013.03.25

毎月発行

未来への風

<http://rumoifan.net>



凧をあげる

天まで揚がれと願いを込めて、凧を揚げる。風を読み、巧みに糸をあやつる。



今月の表紙

「未来への風」
海沿いの風車群が町のシンボルである苫前町。強風と向き合っ
て暮らす人々が住むマチ

風車のある風景 苫前町



体験学習 風車の役割、仕組みを学ぶ地元のこどもたち。



風車と夫婦島 上平グリーンヒルウィンドファームから望む日本海には夫婦島と呼ばれる天売島・焼尻島が見える



牧場の風車 国内初の牧場の中の風力発電施設。牧歌的な風景と白い風車がマッチ

写真：苫前町、苫前町教育委員会

「北海道留萌管内体験観光サイトるもい体験 Navi」より、季節別楽しめる体験プログラムをご紹介します。よりディープなるもいの体験をぜひ！料金など詳しくは、下記までお問い合わせください。

<http://rumoifan.net/taiken/> TEL0164-42-3871 e-mail:info@rumoifan.net

春を巡る【4月～6月】

ウトウ・ナイトウォッチング など

世界最大のウトウ繁殖地で、帰巣風景を間近で観察します。ウトウの観察ポイント「赤岩展望台」まで行くガイド付きバスツアー。



天売島赤岩周辺【羽幌町・天売島】

- 体験期間：5月連休～7月20日前後まで
- 体験人数：個人1名～/団体・学校教育 制限なし

夏を巡る【7月～8月】

上平グリーンヒルwindファーム・和知町の風を体感 など

強風を利用した風力発電所が多数存在するオロロンラインで風車群を見学できます。オロロンラインの風を体感しませんか？。



上平グリーンヒルwindファーム【苫前町】

- 体験期間：5月～10月
- 体験人数：個人1名～/団体・学校教育 30名

秋を巡る【9月～11月】

陶工房おびらでオリジナルマイカップづくり など

海と山に囲まれた陶工房おびらで、自分だけのオリジナルマイカップを作ってみませんか。町内外問わずお気軽にどうぞ。



陶工房おびら【小平町】

- 体験期間：4月～11月中旬
- 体験人数：個人1名～/団体10名～/学校教育 要相談

冬を巡る【12月～3月】

爽快！手作り風を空にあげよう など

風の強い苫前町の風土を利用した活気溢れる風あげ大会に参加しませんか。手作りの風さえあれば誰でも参加できます。



とままえ温泉ふわっと【苫前町】

- 体験期間：例年2月第4日曜日
- 体験人数：個人1名～/団体・学校教育 制限なし

オールシーズン 【年間体験プログラム】

るもい健康の駅で健康チェック! など

るもい健康の駅で、気軽に無料健康チェック。トレーナーによるアドバイスで、自分に合った健康づくりができます。



るもい健康の駅【留萌市】

- 体験期間：通年（休館日は除く）
- 体験人数：個人1名～/団体～20名/学校教育～20名

羊毛糸紡ぎ、ミニクラフトづくり体験 など

焼尻島のめん羊の毛を使った、手芸品作りを体験できます。工房兼喫茶ルームで、気ままにのんびり手芸を楽しみませんか。



喫茶ガロ【羽幌町】

- 体験期間：通年（休館日は除く）
- 体験人数：個人1名～/団体～10名/学校教育～30名

北海道留萌管内体験観光サイト
るもい体験 Navi
<http://rumoifan.net/taiken/>



るもい体験 Navi
留萌スペシャルプログラム
ウェブサイト公開中!!
<http://rumoi-taiken.info/>



未来への風



若い漁師達が大漁の願いとともに揚げる大凧

留萌管内中部に位置する苦前町。

沿岸域特有の強風を逆手にとり、まちづくりをすすめている。今、この町に吹く風とは。

来たる風を望む

苦前町は、再生可能エネルギー自給率において北海道内でも有数のマチとして知られており、牽引役として、町長は風力発電推進市町村全国協議会の会長も務めている。強風を利用してエネルギーを生み出す風力発電が町のシンボルだ。風力発電に町が取り組むきっかけとなったのは、平成5年に遡る。

山形県庄内町（旧立川町）のあぜ道に立つ風車にヒントを得、風とまちおこしが結びついた。平成6年初開催の「全国風サミット」への参加を契機に、風力発電へ向けて一歩を踏み出された。平成10年度

には風力発電施設「夕陽ヶ丘ウインドファーム・風来望」の建設に着手。国道232号線沿い、道の駅「風W（ふわつと）」と「ままえ」に隣接する丘の上、現在3基のアップウインド型風車が立つ。海水浴場にも近いため、海遊びをしながら風車を眺められる。

発電される電力は、風車のライトアップや付近の公共施設で消費し、余剰電力を電力会社に売電し、黒字化にも成功した。

また、上平地区には、民間企業が運営する39基もの風車群が立つ。その景観は庄巻で



上平グリーンヒルウインドファームの風車群

ある。だが、農業用地の中に風車を建設することは前例がなく、申請から許可まで1年半を要し、40もの法律をクリアし建設にこぎつけた。「将来的に風力発電は珍しい存在ではなくなる。風車を観光の目玉とした付随的なモニュメントや展望台、売店などは作らないという方針だった」と町企画振興課新エネルギー係の高田係長。観光地化せずに着実に根づかせた。

夏の風車ウオーキング、町内の団体や学校への出前講座や出前授業を通じ、風力発電の仕組みを学ぶ機会、見学する体験を取り入れている。エネルギーの地産地消。地元で発電した電力を漁船やトラクター、農業用のビニールハウスなどで使える未来に向けて、風車は回り続ける。

風をユウグレ

2月最後の日曜日、絶好の



力作が勢揃い、屋内で行われる風の図柄などの審査風景

風が吹いた。

第21回北海道風あげ大会、第40回苫前町風あげ大会が行われる、その日の風は、海から陸に向かって吹いた。風あげに最適の風を人々は喜んだ。

かつてニシン漁が盛んだった頃、町には多くの漁夫がやってきた。その漁夫らが伝えたとされる津軽風を揚げる楽しさを町民が受け継ぎ、風あげ大会が行われるようになった。

手作りの風さえあれば誰でも

も参加できる大会だ。家の中に閉じこもりがちな冬だが、この日ばかりは、雪原に色鮮やかな風が天高く揚がる。

町のお年寄りが小学生に風づくりの手ほどきをし、大会用の風を手作りする。

大会では、風の図形、図柄や揚がった高さを競うが、仲良く風を揚げるマナーや、たとえ風が揚がらずとも最後まで諦めない姿勢も評価の対象としている。

町内の年中行事として三世代で大会を楽しみにしているという家庭も少なくない。毎年行われるポスターコンテストでは、その年の優秀作品が来年の大会ポスターに採用される仕組みも、この大会ならでは。

「有志による会場の設営、除雪、もちまき用のもちづくりなど、大会を支える人のあつたかさが嬉しい」と実行



今年のポスターは、苫前小学校本田愛珠(ほんだまなみ)さんの作品

委員長の田澤己栄樹さん。

子ども達が手作りしたかわいらしい風、畳2枚程もある大風、複数の小型の風を連ねた連風が冬の空を彩る。風が強すぎても、弱すぎても風は揚がらない。一定方向に安定して吹く風をとらえたとき、風は天高くあがり、自由自在に空を舞う。

雪解けを誘う春風、爽やかな夏の風、すすきの穂を揺らす秋風、地吹雪を巻き起こす厳しい冬の風。

苫前町に吹く風は、過去と未来を結ぶ風紋、未来へと続く道標である。

留萌管内総合食事典

るもい食ペディア ~留萌管内の魅力あふれる食の百科事典~

2月3月が旬の魚、ハッカク（トクビシ）。硬い皮をもつ魚なので家庭での調理は敬遠されがちだが、脂がのった白身はとても美味しい。背中の皮の素揚げもパリッとした食感を楽しめる。味噌を塗ったものは軍艦焼きと呼ばれる。

ハッカクの塩焼きと皮の素揚げ



■材料

- ハッカク 数匹
- 塩



- 作り方
- ①うろこをとり、流水で良く洗う。
 - ②ハッカクの背の方を包丁でそぐ。
頭をつけたまま背開きにして内臓をとりだし、きれいに洗う。
 - ③塩をふり 15 分ほどおいてから焼く。
 - ④そいだ背の皮は塩水にしばらくつけてから、水分を拭き取り素揚げする。
- ※ハッカクは背開きにして、20分ほど塩水に付けてから干すと干物に。

るもい人の ひとりごと Column

北海道に来て初めて食べた魚がある。その名は「八角」。いかつい顔と爬虫類のような厚い皮。外見からは想像できないくらい、美味しい魚だ。八角との出会いは、市内の小さな鮮魚店。老夫婦二人で営業していた。皮を剥いた八角に絶妙な加減の塩を振り、一夜干しにして売っていた。脂乗りの良い白身で、淡泊ながら食べ応えがある。魚屋さんをやめた後、美味しい八角を食べられなくなったが、昨年苦前町で冷凍ムキ八角を発見。これが中々の美味で、中骨の周りが特に美味しく皮を剥いているので手軽な一品だ。(編集局)



旬の特産品

るもいの旬の特産品をご紹介します！

No.24 「苫前町特産品特集」

管内中部に位置する苫前町は、海と山の特産が数多くある。魚、海藻などの海の幸の加工品はもちろんのこと、苫前町産小麦「春よこい」を使用した農産物やパンづくりにも挑戦している。道の駅とままえ温泉「ふわっと」では、苫前町特産品が揃っている。



浜のごちそう 北の銀鱈

海の恵みを伝統の技で風味豊かに仕上げた味付けにしん。菜の花やニンジンの色が鮮やかで見た目にも食欲を誘う。カズノコの食感がアクセントとなっている。解凍後は7日以内を目安に食べるとよい。

販売店

株岡田商店 苫前郡字苫前……………TEL0164-64-2311
とままえ温泉ふわっと（道の駅）TEL0164-64-2810



前浜甘エビの塩辛 桜舞

苫前町で水揚げされる甘エビを使った塩辛。エビの色が鮮やかで美しい。ご飯の相伴に、酒の肴に。

瓶詰めなので、使い勝手も良い。



冷凍ムキ八角

カサゴの仲間である八角は、和名をトクビレという。見た目は厳ついが、白身魚で淡泊な味わいながらも脂のりはよい。皮を剥いて冷凍しているため、そのまま焼いたり、フライにしても美味しい。風味を残すため中骨は残してある。

販売店

北るもい漁業協同組合苫前支所
苫前郡苫前町字苫前417番地
TEL0164-64-2446



特製味付ジンギスカン

くだものやタマネギなどをすりおろした秘伝のタレに付けた特製の味付けが人気のジンギスカン。

ラム肉の柔らかさ、旨さを味わえる。店舗販売のほか、直営店2店でも食べられる。

販売店

㈱大川商店……………TEL0164-65-3035
とままえ温泉ふわっと（道の駅）…TEL0164-64-2810
大桃園 本店……苫前町字古丹別249
TEL0164-65-4300（営業 5月～10月）
2号店…苫前町字古丹別252
TEL0164-65-4312（営業：通年）



増毛ノロッコ号

るもいfan

とは?

食・人・観光の情報

「るもいfan」は、留萌地域情報員による留萌地域情報受発信のフリーペーパーです。

るもいfanでは、留萌地域のネットワークを通じて収集した観光情報、イベント、旬の話題、人、食に関する情報を紹介しています。

北は天塩町から、南は増毛町まで、北海道留萌管内 8 市町村の地域ならではの魅力を全国へ、そして世界へ向けて発信しています。

イベントカレンダー【4月】

3月7日(休)
8日(休)
5月8日(休)



泊和幸写真展
「鷲たちとボクの30年」
【旭川市】2階ギャラリージュンク

遠別町で小麦生産農家と撮影活動を両立させながら、野生動物を撮り続ける日本写真協会の泊和幸さんの写真展。

会期/3月7日(休)～5月8日(休)
場所/2階ギャラリージュンク
(旭川市1条通8丁目108)



泊 和幸 (とまり かずゆき)

1955年留萌管内遠別町生まれ。遠別町在住。日本写真協会会員。フリーペーパーるもいfan vol.10、vol.23で紹介。

27日(土)
28日(日)
29日(月)



増毛ノロッコ号
【留萌市・増毛町】

ゴールデンウィークに合わせて、増毛ノロッコ号が運行。予約制のパーベキュー車両では海鮮パーベキューが味わえます。

5月

3日(金)
4日(土)
5日(日)
6日(月)

【車両編成】

←増毛	旭川→			
機関車	自由席	団体専用 (BBQ車)	自由席	(定員 152名)
	1号車	2号車	3号車	

運転日/4月27日(土)～29日(月)、5月3日(金)～5月6日(月)

列車名	発駅	時刻	着駅	時刻
増毛ノロッコ号1号	旭川駅	8:33	増毛駅	11:39
増毛ノロッコ号2号	増毛駅	11:49	留萌駅	12:16
増毛ノロッコ号3号	留萌駅	13:22	増毛駅	13:49
増毛ノロッコ号4号	増毛駅	13:58	旭川駅	16:16

※詳細は最寄りのJR各駅へお問い合わせください

27日(土)



海のふるさと館 OPEN
【留萌市】

黄金岬高台の観光施設「海のふるさと館」が今年もOPEN。楽しいイベントがたくさん。

4月27日(土) OPEN記念イベント
10:00～12:00 海の絵葉書づくり! パステルで描いてみよう!
11:00～13:00 春のお茶会
13:00～15:00 ランジカフェ OPEN記念限定無料サービス

4月27日(土)～5月26日(日)
阿部貞夫版画展 (1Fロビー特別展示)



ひらめ底建網オーナーin遠別2013
【遠別町】遠別漁港 6月22日(土)

今年もひらめ底建網漁オーナーを募集します。昨年の総漁獲量は857.5kgと過去最多記録。今年のひらめNo.1はどの船長か。



オーナー応募期間 4月中旬頃～5月中旬頃

ホームページまたはハガキでご応募ください。(ホームページは4月上旬開設予定です)
<http://rumoifan.net/hirame/2013/>

遠別 ひらめ

留萌地域情報サイト

るもいfan

<http://rumoifan.net>

るもい fan

るもいの旬の情報を毎日更新中!
あなたの人・食・地域の情報
お待ちしております!



FMもえる 76.9MHz
「わがマチ元気発信」
平日 8:25/12:25/18:25～



ポッドキャスト配信中!
るもいfan トップページ
「わがマチ元気発信」からアクセス



北海道留萌管内体験観光サイト
るもい体験Navi
<http://rumoifan.net/taiken/>